

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

トリクロサンのヒメダカ (*Oryzias latipes*) に対する急性毒性試験

試験番号

第08014号

試験方法

本試験は、OECD化学品テストガイドライン 203「魚類急性毒性試験」(1992年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質：トリクロサン
- 2) 曝露方法：半止水式(24時間毎に全量換水)
- 3) 曝露期間：96時間
- 4) 連 数：1濃度区1連
- 5) 供 試 魚：ヒメダカ (*Oryzias latipes*)
- 6) 供試魚数：10尾/濃度区
- 7) 試験水量：50L
- 8) 水 温：24±1℃
- 9) 照 明：室内光，16時間明/8時間暗
- 10) 給餌方法：無給餌
- 11) エアレーション：無し
- 12) 試験濃度：対照区，助剤対照区，0.32，0.56，1.0，1.8，3.2及び5.6mg/L濃度区
- 13) 試験水中の被験物質の分析：高速液体クロマトグラフ法(曝露開始時，換水前)

結 果

- 1) 96時間の半数致死濃度(LC50)=0.67mg/L
- 2) 96時間の0%死亡最高濃度=0.32mg/L
- 3) 96時間の100%死亡最低濃度=1.0mg/L
(上記濃度は，全て設定濃度に基づく値)